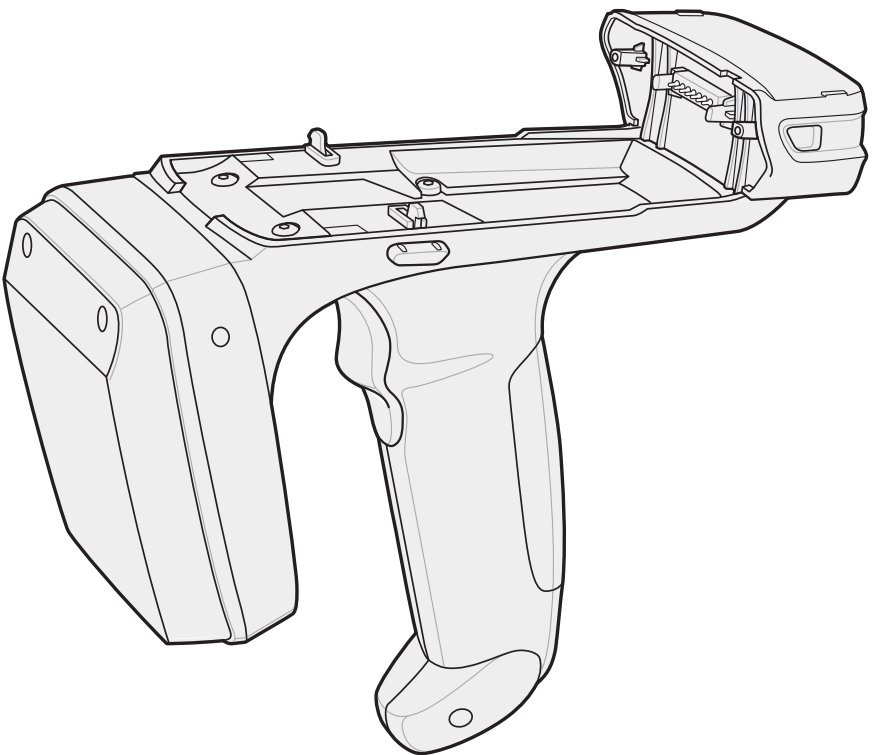
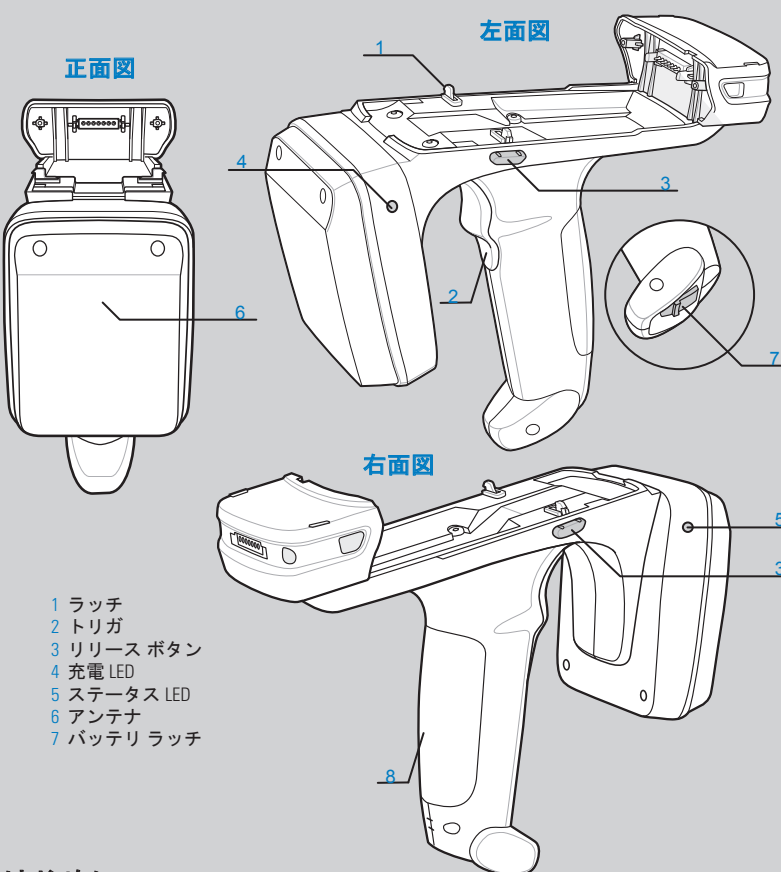


RFD5500

クイック スタート ガイド



機能



はじめに

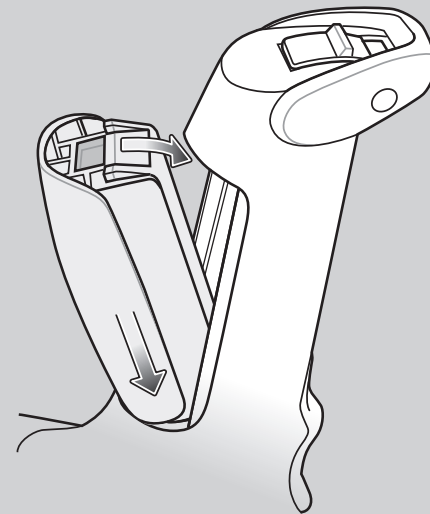
RFD5500 RFID スレッドを使用すると、MCXX を、スキャントリガを備えたガンタイプのハンドルとして使用することができます。RFD5500 はすべての RFID 操作に使用され、長時間にわたる大量のスキャンが必要な作業で端末を使用する場合に、ユーザーへの負担が軽減されます。

モバイルコンピュータへの RFID スレッドソフトウェアのインストール

MCXX で RFD5500 RFID スレッドを使用するには、ソフトウェアのインストールが必要です。Zebra Support Central の Web サイト (www.zebra.com/support) から RFID スレッドソフトウェア ファイルをダウンロードしてください。ソフトウェアに添付されている指示に従って、ActiveSync を使用してデバイスにファイルをインストールしてください。ソフトウェアのインストール方法については、モバイルコンピュータ ユーザー ガイドを参照してください。

バッテリーの挿入

1. バッテリーをコネクタ側から先にバッテリー ボックスに挿入します。
2. バッテリー ラッチが固定されるまで、バッテリーを押し下げます。



バッテリーの取り外し

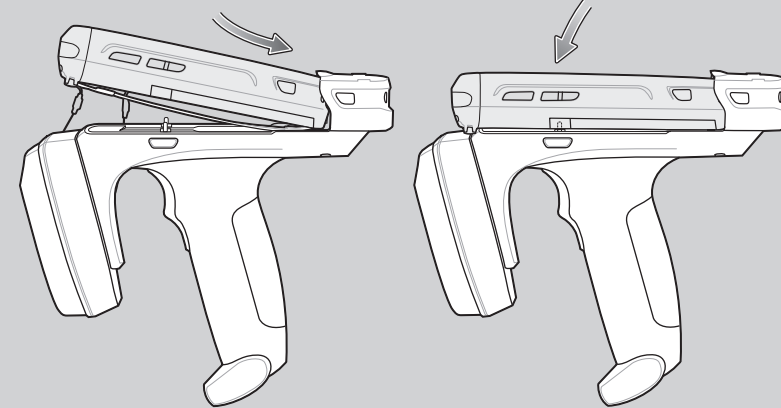
1. RFID スレッドハンドルの底面にあるバッテリー ラッチを開きます。
2. バッテリーを取り出します。



機器の設置

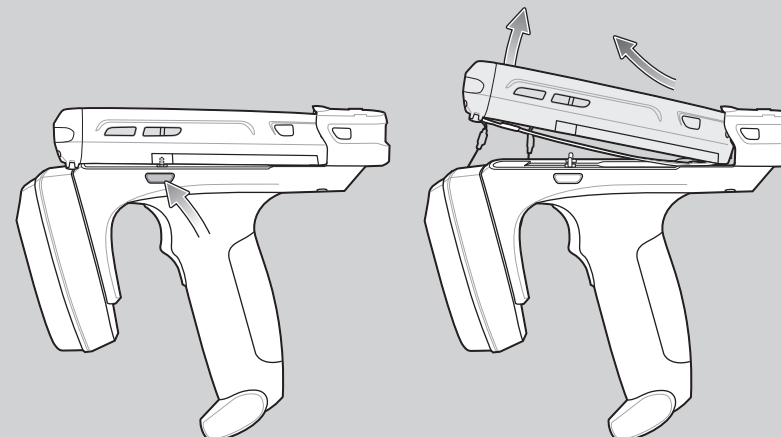
RFID スレッドへのモバイルコンピュータの装着

MCXX を RFID スレッドにスライドさせ、カチッと音がしてロックされるまで押し込みます。ラッチによって、MCXX が RFID スレッドに固定されます。



RFID スレッドからのモバイルコンピュータの取り外し

MCXX を取り外す場合は、リリース ボタンを押しながら MCXX を手前に引き上げます。



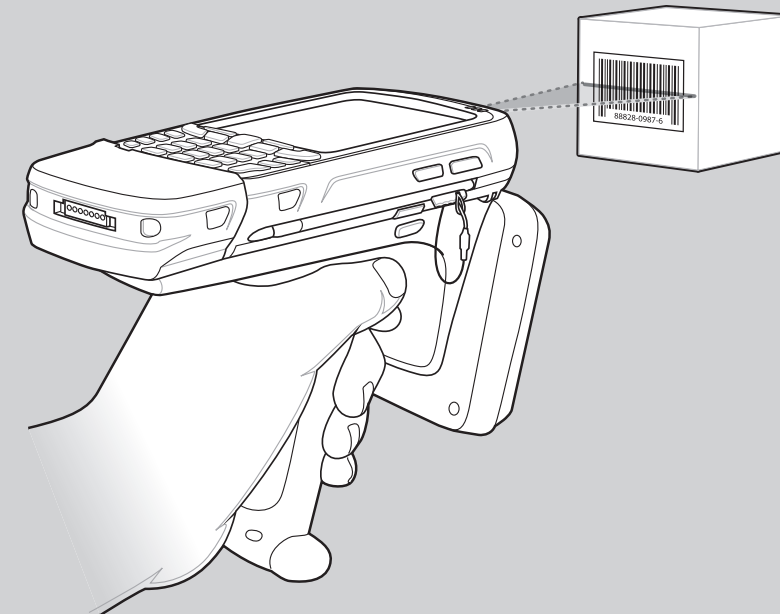
ソフトウェアおよびスキャン

スキャンング

バーコードをスキャンするには、以下の手順に従います。

1. MCXX のスキャン アプリケーションを起動します。
2. MCXX をバーコードに向けます。
3. ハンドルのトリガを押します。正しく読み取れた場合は、スキャン/読み取り LED が点灯してピープ音が鳴ります。

モバイルコンピュータのスキャナ機能の詳細については、MCXX ユーザー ガイドを参照してください。



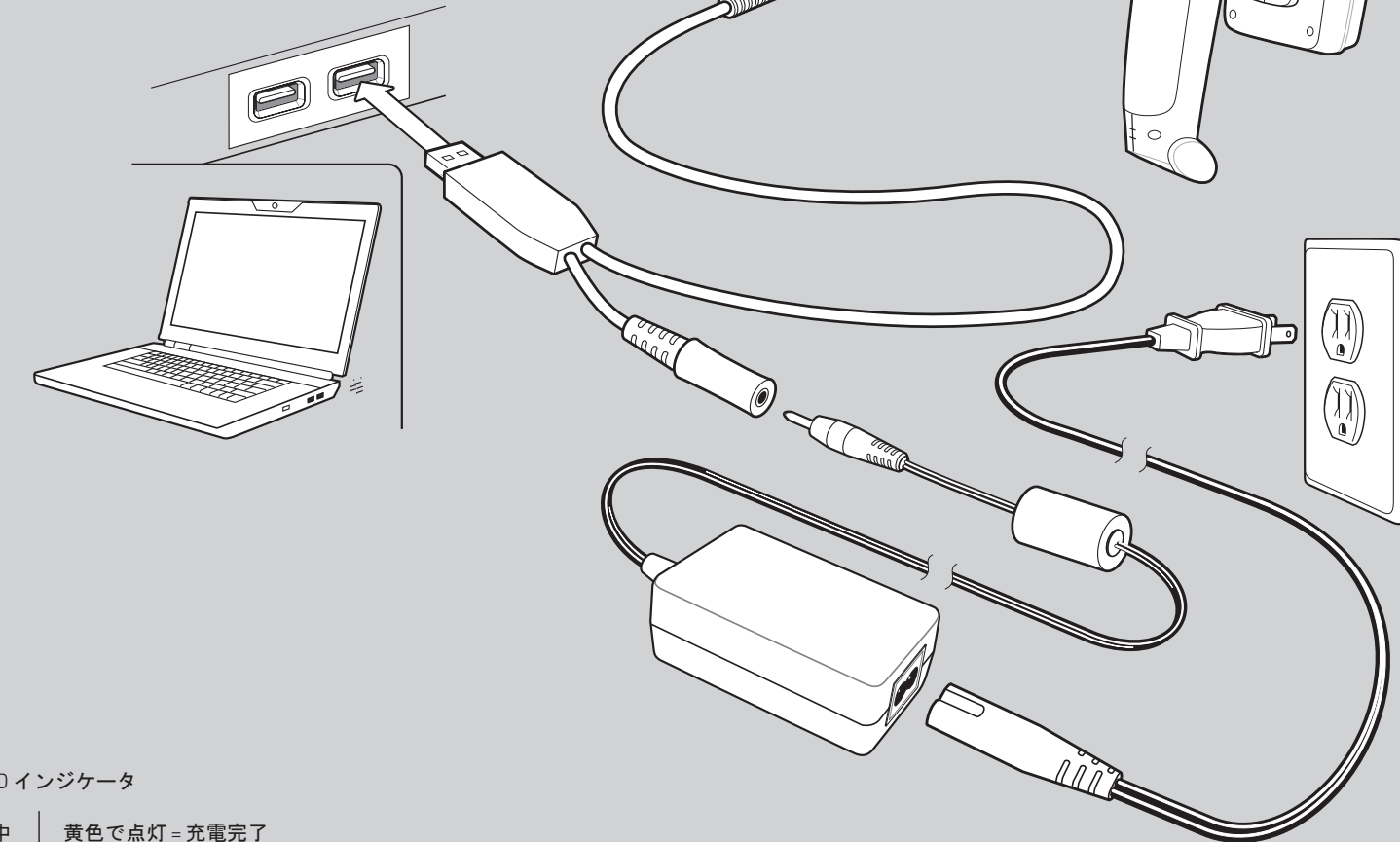
充電と通信

充電と通信

RFID スレッドを使用して MCXX を充電したり、USB 充電ケーブルまたはクレードルを介してホストコンピュータと通信したりすることができます。また、周辺機器に接続することもできます。

充電および通信用 USB ケーブルの使用

MCXX が RFID スレッドに装着されているときに MCXX バッテリーを充電したり、ホストコンピュータと通信したりするには、以下のような USB 充電ケーブル設定を使用します。



充電 LED インジケータ

ゆっくり点滅 = 充電中 | 黄色で点灯 = 充電完了

RFD5500の詳細情報

このガイドの最新版および関連する製品情報については、Zebra の Web サイト <http://www.zebra.com/support> をご覧ください。

サービス

本装置は、お客様のモバイル デバイスで動作し、お使いのアプリケーションを実行できるように設定を行ってから使用してください。本機器の実行中に問題が発生する場合は、お客様の使用環境を管理する技術サポートまたはシステム サポートにお問い合わせください。本機器に問題がある場合は、各地域の技術サポートまたはシステム サポートの担当者が、次のサイトへ問い合わせをします: <http://www.zebra.com/support>

保証

Zebra のハードウェア製品の保証については、サイト (<http://www.zebra.com/warranty>) にアクセスしてください。



Zebra Technologies Corporation
Lincolnshire, IL U.S.A.

Zebra および Zebra ヘッドグラフィックは、ZIH Corp. の登録商標です。Symbol ロゴは、Zebra Technologies の一部門である Symbol Technologies, Inc. の登録商標です。© 2015 Symbol Technologies, Inc.

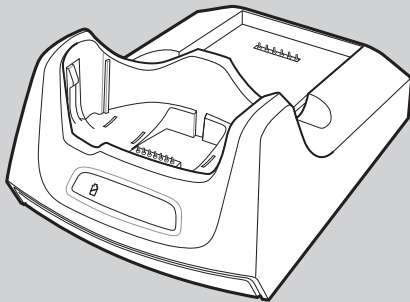


72E-164131-02JA Rev.A — 2015 年 3 月

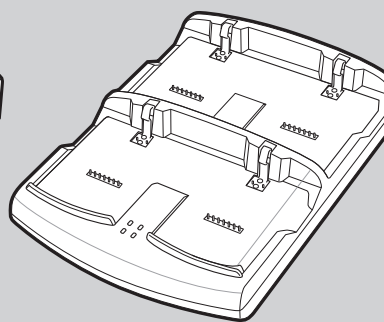


アクセサリ

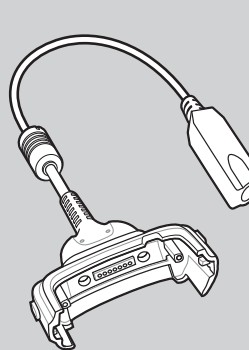
シングルスロット USB クレードル



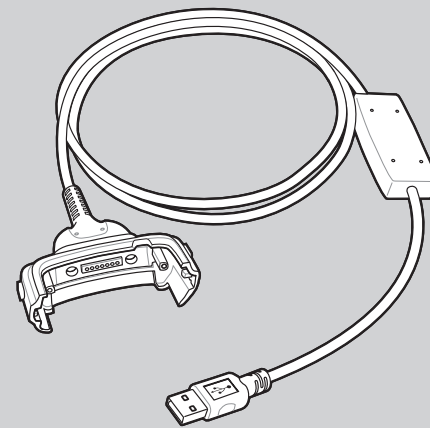
4 スロット MCXX バッテリー充電器



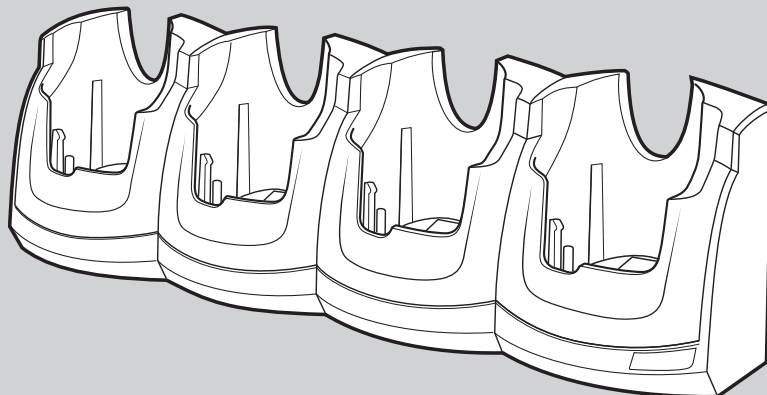
充電専用ケーブル



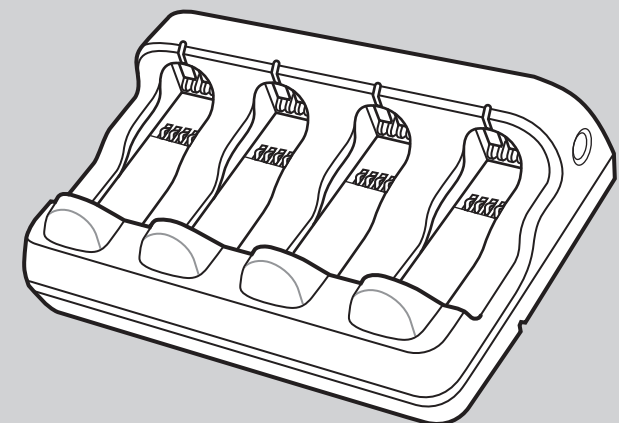
USB/充電ケーブル



4 スロット充電専用クレードル



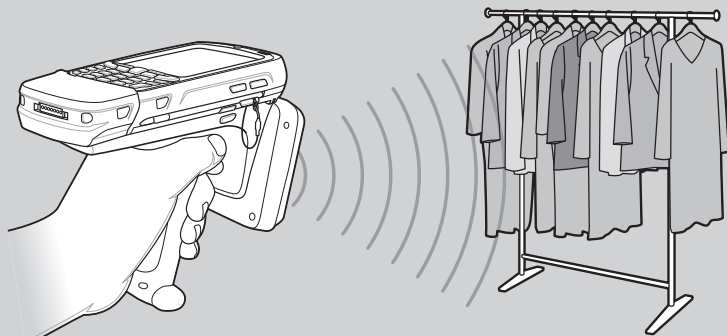
4 スロット RFID バッテリー充電器



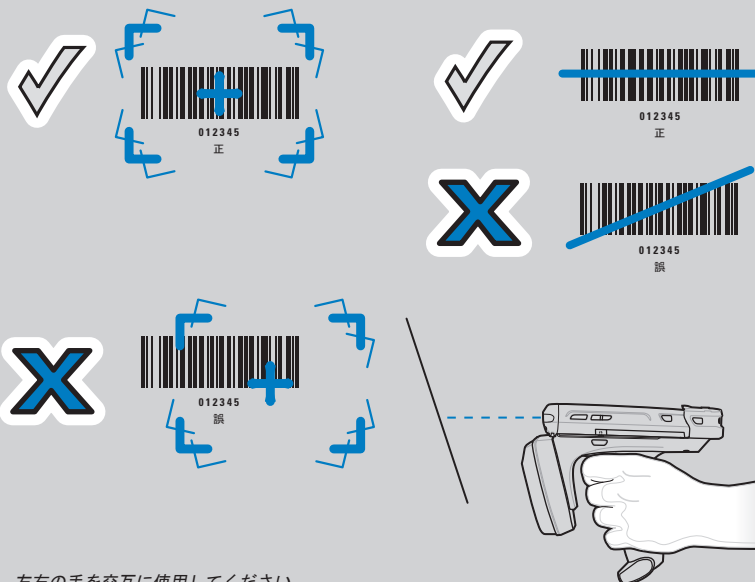
注: RFID スレッドはモバイル デバイスを接続せずに充電できます。

<http://www.zebra.com/RFD5500>

RFID の操作



スキャンする場合の最適な位置



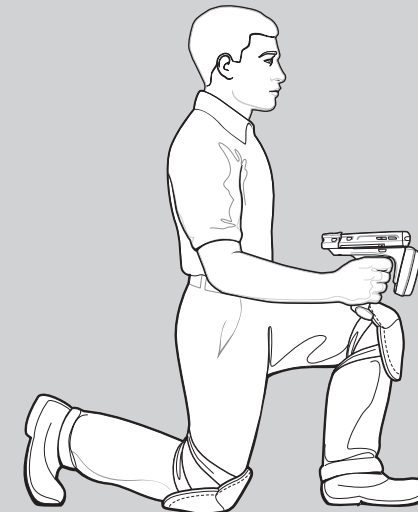
左右の手を交互に使用してください
作業時は適度な休憩を取ることを推奨します

RFID の最適姿勢

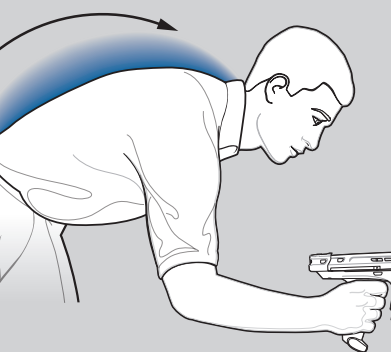
負担がかからない 直立姿勢



スキャン位置が低い場合の 最適姿勢



腰を曲げて作業
しないでください



スキャン位置が高い場合の 最適姿勢



ハシゴを使用
してください

作業時は適度な休憩を取ることを推奨します



無理に腕を曲げ
ないでください

手首を極端に曲げないでください

